

人口増加策

2013/6/9

シリーズ～神の国～

ルカ福音書10章25～37節

ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。

イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。

ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

私たちが守るべき二つの掟

- 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、**あなたの神である主を愛しなさい。**
また、**隣人を自分のように愛しなさい**」
- 「してはならないこと」ではなく、「しなければならぬこと」
 - 禁止命令ではなく、実施命令
 - 「正しい答えだ。それを実行しなさい」
- なにもしないことは「**律法違反**」である！
 - 「ペーパードライバー」は「ゴールド免許」になれない

では「隣人」とは誰のこと？

- 隣人ではない(愛せない)人もいるのでは？
 - 「彼は自分を正当化しようとして、『では、わたしの隣人とはだれですか』と言った」
- 隣人ではない人
 - ローマ兵・罪人・サマリア人……
- 隣人を説明するために語られたたとえ話
 - すべての人が隣人である
 - 愛せない人を愛してこそ本当の愛である
- 自分と隣人,どちらが大切か？

無視して通り過ぎた二人の人

- ある人が追いはぎに襲われ、半殺しになって横たわっていた
 - エルサレムからエリコへの急坂は危険な場所だった
- 祭司とレビ人は「道の向こう側を通って行った」
 - 二人とも、神殿で神様に仕える高貴で重要な役目を担っていた
 - 死体に触れることを禁じられていた
 - 「なりすまし強盗」に遭うことを恐れた
 - 自分がやらなくても誰か他の人が助けると思った

助けて、介抱し、面倒を見たサマリア人

- サマリア人はその人を見て「**憐れに思った**」
 - ナインのやもめに対するイエス様の気持ち
- **危険を冒して近づき、介抱した**
 - 「近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した」
- **更に、犠牲を払って宿代を払った**
 - 「デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』」
 - こうしてもらったらありがたいことをした

帰宅後の奥さんたちのコメント

・祭司

- ・「あなた、素晴らしい決断だったわ。うちは由緒正しい祭司の家系です。もし死体にでも触って祭司職を休むことになったら、ご先祖様に申し訳ございませんもの。」

・レビ人

- ・「それは放っておいて当然よ。きっとその人は何か悪いことをしてその報いを受けたのよ。それにうちには受験生もいるし、家のローンもあるし、まだまだお金がかかるんだから、ケガでもして仕事ができなくなったら大変よ!」

・サマリア人

- ・「あなた!また人助けしたの!しかもユダヤ人?なんでユダヤ人なんか助けるのよ!しかも宿代まで払って。もう!信じられない!二度とそんなお人好しは止めてよ!」

帰宅後の奥さんたちのコメント

・祭司

- ・「あなた、素晴らしい決断だったわ。うちも由緒正しい祭司の家系です。もし、おうちにでも触って祭司を休むことになったら、ご先祖様に申し訳ないと思います。」

・レビ人

- ・「それは放っておいて当然。きっとその人は何か悪いことをしてその報いを受けたの。それにうちには受験生もいるし、家のローンもあるし、また。ケガが加かるんだから、ケガでもして仕事ができなくなったら大問題！」

・サマリア人

- ・「あなた!また!お助けしたの!しかもユダヤ人?なんでユダヤ人なんか助けたのよ!しかも宿代まで払った。もう!信じられない!二度とそんなお人好しは止めてよ!」

人の国の律法

まず自分が
幸せになる



隣人を幸せ
にする

人の国の律法

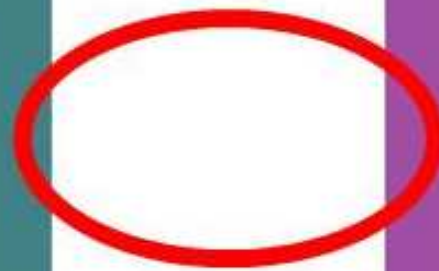
まず自分が
幸せになる



隣人を幸せ
にする

神の国の律法

まず自分が
幸せになる



隣人を幸せ
にする

キリストの姿勢

「キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。」 <フィリピ2:6~9>

私たちが豊かにするために貧しくなり、癒すために撃たれ、生かすために死なれた！

神の国の人口増加策

- 自分と自分の家族が幸せになったら,他人を幸せにするのなら,神の国の人口は増えない
 - それは「人の国の律法」だから
- 自分や自分の家族と同じように愛する
 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、隣人を自分のように愛しなさい」
 - 自分「以前に」「以上に」とは書いてない
- 優先順位を取り払うと,神の国は拡大する!
 - 「そこで、イエスは言われた。『行って、あなたも同じようにしなさい。』」